

(令和7年度当初分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府大阪市
本事業の担当部局名 大阪市住吉区役所保健福祉課(健康推進)

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		もうすぐパパママ応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		3,093,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,093,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,093,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	41,000	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	41,000	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	3,052,000	0	0	0	0	3,093,000	
	対象経費支出予定額	3,052,000	0	0	0	0	3,093,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 出産や子育て期にあたる女性の労働力率が高い国は、出生率が高い傾向が国際的見地よりみられることから、女性が働き続けられる社会の実現は、自分に合ったライフスタイルの実現はもとより、少子化の改善につながっていく。 仕事や子育てをはじめとする生活が共に自分らしく豊かに過ごすことができるよう、仕事と生活の調和の実現に向け、行政と地域が連携して社会全体で取り組んでいく。 <本個別事業の位置付け> 令和7年4月からの市町村こども計画「大阪市中心部計画」に基づき、住吉区においても、安心してこどもを生み、育てることができるよう、妊娠期から子育て期にわたる多職種による切れ目のない支援の充実を図るため、初めて出産を迎える家庭に対し、アウトリーチによる相談支援ならびに父親を対象にした講座を実施し、夫婦がともに協力して子育てできるよう支援する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	もうすぐパパママ応援事業	(1)妊娠5か月頃の初めて出産を迎える家庭への、保健師等による電話でのアウトリーチによる相談支援 対象者 400人/年 (2)初めて父親になる男性を対象にした「はじめてのばばこうざ」の開催 対象者 30人/回 年6回 (3)「ばばこうざ」参加者を対象にした「ばばこうざ同窓会」の開催 対象者 15人/回 年2回					
	2							
	3							
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 「ばばこうざ」の参加者からは、出産後も父親を対象にした子育て教室を実施してほしいとの声がある。また、講座は単発での実施のため、父親どおしの交流につながりにくい。そのため、令和6年度より新たに「ばばこうざ」参加者を対象に「ばばこうざ同窓会(はじめてのパパとのお出かけ)」を1回開催し、参加の機会を増やすため、令和7年度より開催回数を年2回とする。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「はぐあっぷ推進事業」における教室参加者へのアンケートで、育児に対し肯定的に捉えることができる、育児不安が軽減されたと回答した参加者の割合		%	80	R6実施中
	「育児体験講座に参加して子育てに対する自信がついた」と答えた区民の割合		%	100	83.3 (R6.12.19時点)
	子育てサポートアプリの構築率		%	100% (R7年度)	—
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.04 (R3年)	
	婚姻件数		件	15,735 (R3年)	
	婚姻率			5.7 (R3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ばば講座への参加目標人数	人	180	R6:77人(12月時点) R5:117人
	②	ばば講座同窓会への参加目標人数	人	10	R6実施中
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	75	98.6
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	75	100
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度当初分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府大阪市
本事業の担当部局名 大阪市東淀川区役所保健福祉課(子育て・教育)

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		子育て応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		388,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	388,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		388,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	154,000	0	0	0	207,000	3,000	
	対象経費支出予定額	154,000	0	0	0	207,000	3,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	24,000	0	0	0	388,000	
	対象経費支出予定額	0	24,000	0	0	0	388,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 出産や子育て期にあたる女性の労働力率が高い国は、出生率が高い傾向が国際的見地よりみられることから、女性が働き続けられる社会の実現は、自分に合ったライフスタイルの実現はもとより、少子化の改善につながっていく。 仕事や子育てをはじめとする生活が共に自分らしく豊かに過ごすことができるよう、仕事と生活の調和の実現に向け、行政と地域が連携して社会全体で取り組んでいく。 <本個別事業の位置付け> これまでの妊娠中の支援は、母親(妊婦)に対する支援が主となっており、母親(妊婦)を取り巻く父親や祖父母、地域の方々等を主な対象とした支援は十分とはいえない。 母親(妊婦)や周囲の家族だけでなく、地域住民に対しても「赤ちゃんが泣くこと」について理解を深めることは、子育てのスキルアップにつながり、ひいては不安を軽減し、母親(妊婦)の孤立化を防ぐことから、東淀川区では、泣き声をあげるようにプログラミングされた赤ちゃん型の人形を活用した育児体験講座を令和5年度より実施している。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	リアルベビーで育児体験講座の開催	・泣き声をあげるようにプログラミングされた赤ちゃん型人形を活用した助産師、保健師、保育士による子育て応援講座を概ね月1回、日曜日に実施。対象者は、母親(妊婦)、父親、祖父母、地域における子育てサポーター。					
	2							
	3							
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・地域サポーターについては、講座参加者が少なく、地域サポーターへのアプローチ方法の再検討が必要である。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「はぐあっぷ推進事業」における教室参加者へのアンケートで、育児に対し肯定的に捉えることができる、育児不安が軽減されたと回答した参加者の割合		%	80	R6実施中
	「育児体験講座に参加して子育てに対する自信がついた」と答えた区民の割合		%	100	83.3 (R6.12.19時点)
	子育てサポートアプリの構築率		%	100% (R7年度)	—
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.04 (R3年)	
	婚姻件数		件	15,735 (R3年)	
	婚姻率			5.7 (R3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	リアルケアベビーを活用した育児体験講座の参加目標人数	人	88 (R6.12.19時点)	43 (R6.12.19時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90	-
	④	育児体験講座参加後の育児参加意識の向上	%	100	100 (R6.12.19時点)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府大阪市
本事業の担当部局名 大阪市こども青少年局子育て支援部管理課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成					
個別事業名		子育てサポートアプリ事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		352,769,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 352,769,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		352,769,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	352,769,000	0	0	0	0	352,769,000
	対象経費支出予定額	352,769,000	0	0	0	0	352,769,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 出産や子育て期にあたる女性の労働力率が高い国は、出生率が高い傾向が国際的見地よりみられることから、女性が働き続けられる社会の実現は、自分に合ったライフスタイルの実現はもとより、少子化の改善につながっていく。 仕事や子育てをはじめとする生活が共に自分らしく豊かに過ごすことができるよう、仕事と生活の調和の実現に向け、行政と地域が連携して社会全体で取り組んでいく。 <本個別事業の位置付け> 0～2歳児の子育てでは、特に保護者の負担が大きく、家庭により子育ての形は様々であるが、他の年齢と比べて、比較的支援が手薄になっている。 また、0～2歳児の子育て家庭の半数以上は在宅等子育てを行っており、その中には、孤立した育児の実態も見られ、育児疲れやストレスを抱えている方も多くいる。 そこで、どのような家庭状況であっても、等しく子育てできる環境の整備を推進していくために、すべての子育て家庭が利用可能な子育て世帯に特化したスマートフォンアプリを新たに構築するもの。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子育てサポートアプリ事業	子育て世帯に特化したスマートフォンアプリを新たに構築し、子育てに関するブッシュ型の地域の情報やイベント情報、助成金等の申請案内等の情報発信や、AIチャットボット等を活用したQ&A等、子育て情報を気軽にいつでも収集できるように環境整備を行う。また、乳幼児を連れた保護者に授乳やおむつ替えのための場所等無償で提供できる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、標章掲示や各種公報に加え、アプリとも連携し更なる周知を図る。				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「はぐあっぷ推進事業」における教室参加者へのアンケートで、育児に対し肯定的に捉えることができる、育児不安が軽減されたと回答した参加者の割合		%	80	R6実施中
	「育児体験講座に参加して子育てに対する自信がついた」と答えた区民の割合		%	100	83.3 (R6.12.19時点)
	子育てサポートアプリの構築率		%	100% (R7年度)	—
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.04 (R3年)	
	婚姻件数		件	15,735 (R3年)	
	婚姻率			5.7 (R3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	子育てサポートアプリの構築率	%	100% (R7年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	市民ニーズに基づいた必要機能の実現率	%	70% (R7年度)	—
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				